

地域密着型金融の推進

地域密着型金融の推進

銀行には、お客さまの大切な資産をお預りし、資金や金融サービスを企業や個人のお客さまに提供することで、社会・経済の健全な発展を支える役割があります。

静岡銀行では、お客さまからお預りした資金をもとに、静岡県を中心としたお客さまへのご融資を通じて、地域経済の持続的発展に努めています。

■ 地域密着型金融とは？

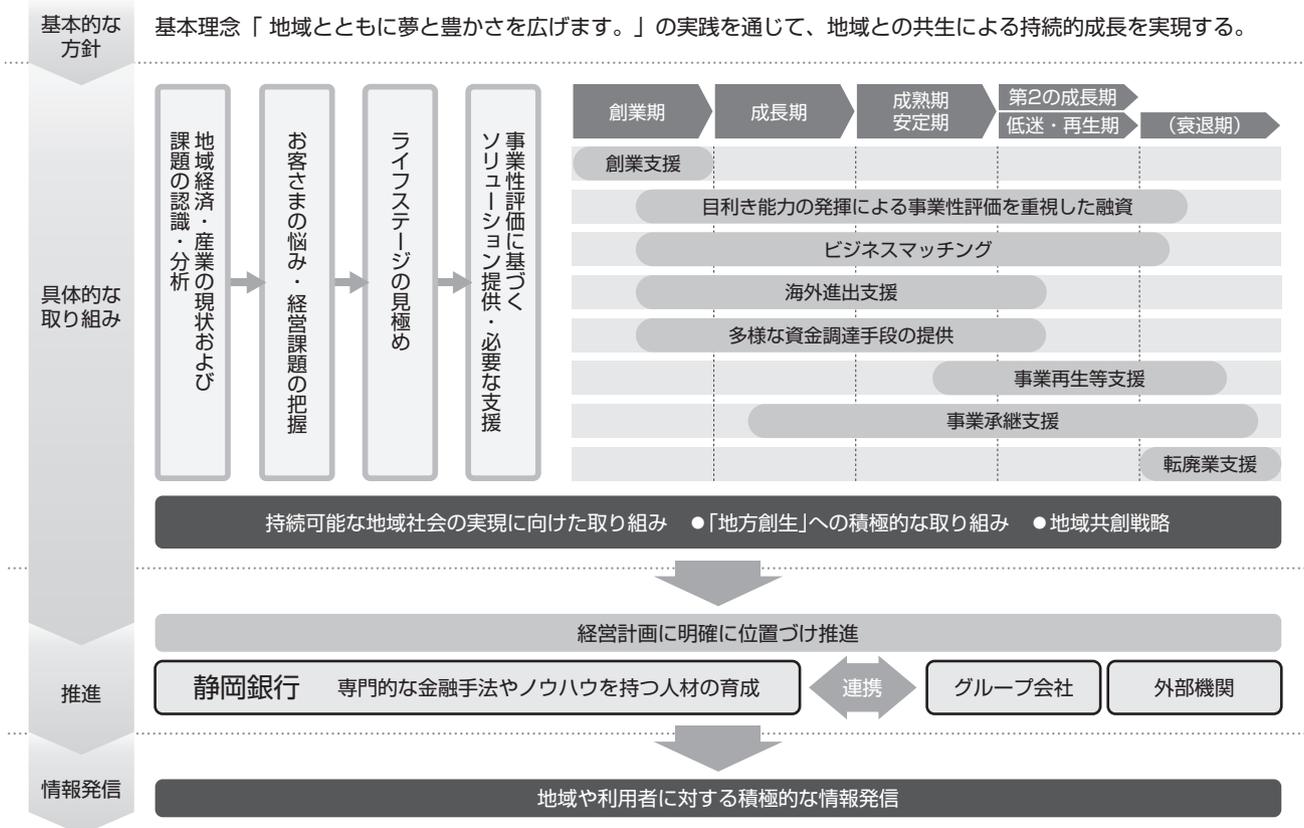
地域密着型金融とは、「金融機関が顧客との間で親密な関係を長く維持することにより顧客に関する情報を蓄積し、この情報をもとに貸出などの金融サービスの提供を行うことで展開するビジネスモデル」と定義されています。

■ 基本方針

静岡銀行では、地域密着型金融の推進における基本的な方針を、「基本理念“地域とともに夢と豊かさを広げます。”の実践を通じて、地域との共生による持続的成長を実現する。」と定め、中期経営計画や各期の業務計画を通じて、地域密着型金融の推進に取り組んでいます。

地域、お客さまとのリレーションの一層の向上や、さまざまなニーズに応じた付加価値の高いサービスの提供を通じて、互恵・共生の関係を構築することで、持続的な成長の実現を目指しています。

地域密着型金融（金融仲介機能の発揮に向けた取り組み）の全体図



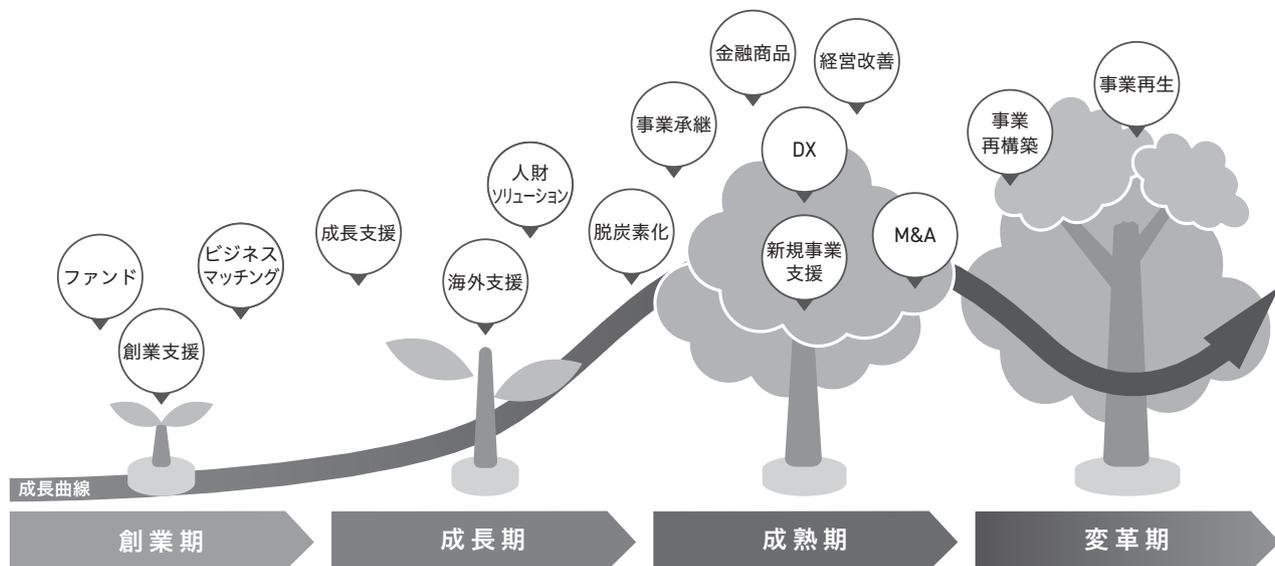
■さまざまな経営課題の解決に向けた取り組み

■取り組み方針

課題解決型の高付加価値サービスの提供や成長ステージに応じた資金供給を通じて、地域経済の活性化とお客さまの中長期的な成長をサポートしています。

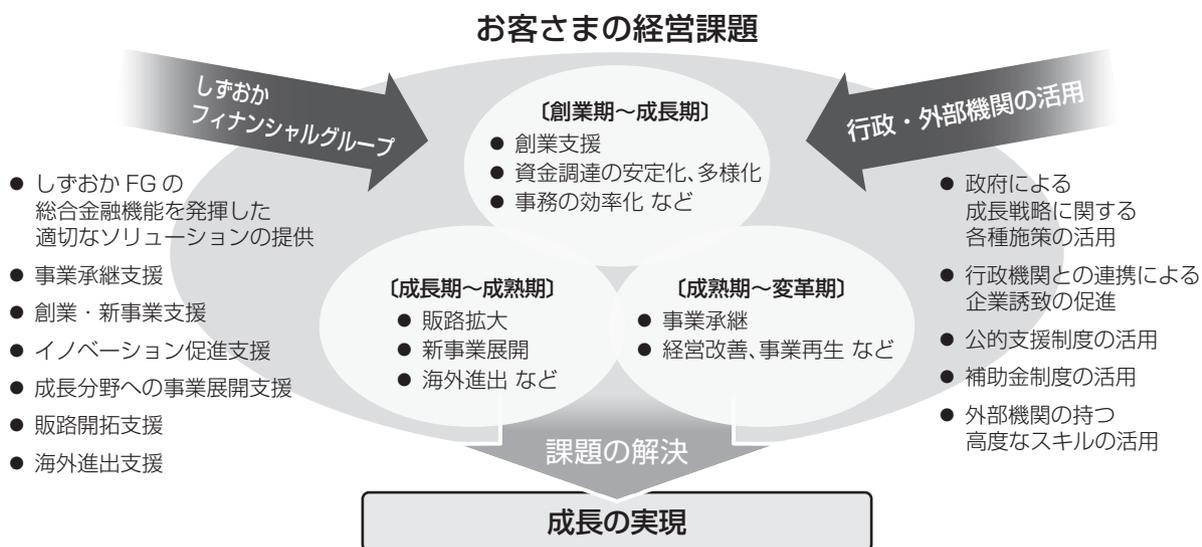
■グループ一体となった経営課題解決の支援メニュー

多様化・複雑化するお取引先の経営課題に対応する支援メニューをグループ一体となり提供することで、地域・お客さまの持続的な成長を支援します。



■態勢整備の状況

静岡銀行では、グループ会社および外部提携機関との幅広いネットワークを活用し、事業を営むお客さまへの経営支援・経営課題の解決に取り組んでいます。



■「事業性評価」への取り組み状況

地域経済や産業の見通しを踏まえたお客さまの成長可能性や事業の将来性を適切に評価し、「事業性評価」を重視した融資や提案を通じて「お客さま」や「地域」の発展を支え、お取引先の「企業価値向上」を実現します。

■取り組み方針

1. お客さまとの「共通価値の創造」への取り組み

さまざまなライフステージにあるお客さまの課題解決に取り組みます。

2. コンサルティング機能の発揮に基づく経営支援

生産性向上・体質強化の支援を一層強化するとともに、事業承継に直面するお客さまや事業再生が困難なお客さまへの相談と支援に取り組みます。

3. 課題解決と成長性を重視した融資の取り組み

外部環境やお客さまのビジネスモデルをよく理解し、資金使途に応じたファイナンスに積極的に取り組みます。

■主な取り組み実績（2024年度中間期）

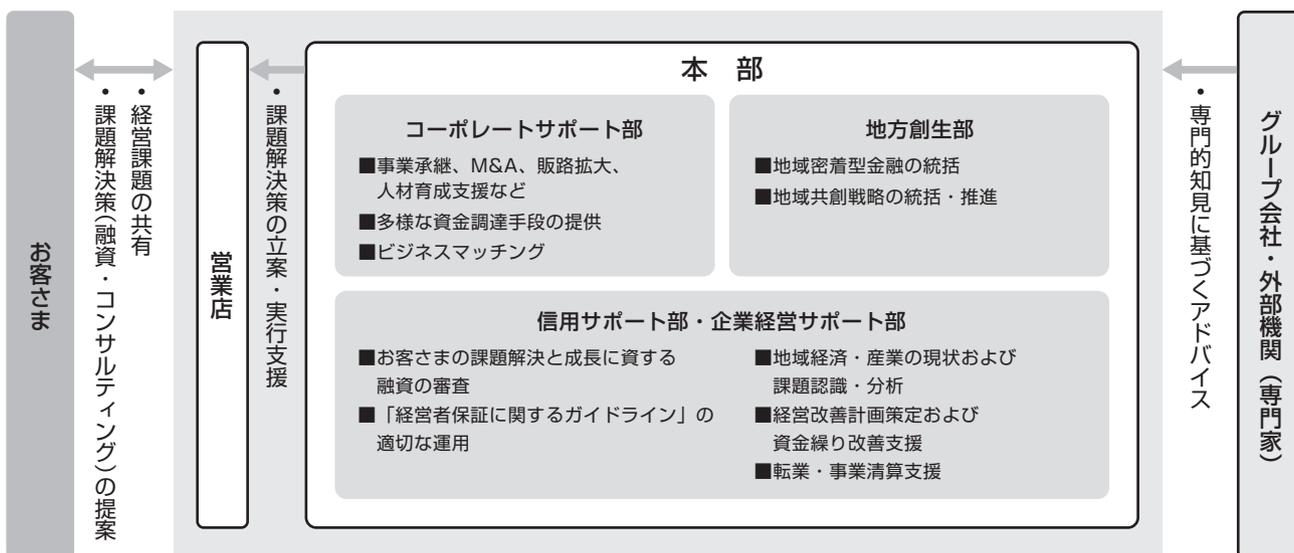
1. 融資に係る実績

主な取り組み内容	実績	取り組みのポイント
事業性評価用コベナンツ付き融資	99件/ 99.6億円	将来性やキャッシュフローを重視した融資により、お客さまの事業計画の達成を支援します。
ABL	11件/ 110億円	在庫や動産の価値に着目した融資により、お客さまの商流把握を通じた本業支援に取り組みます。
経営サポート資金・ターンアラウンド資金	13件/ 6億円	事業に必要な資金を供給することにより、お客さまの経営改善・事業再生を支援します。

2. リレーション強化に係る取り組み

主な取り組み内容	実績	取り組みのポイント
地域活性化に関する各種ファンド	1件/ 20百万円	観光・農林漁業・ベンチャー・事業承継など、地域における産業振興に資する事業を積極展開するお客さまへの投資により、地域活性化を支援します。

■推進体制



■「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み状況

経営者保証に依存しない融資の一層の促進を図るため、既存の保証契約や、経営者保証の見直し、保証債務の整理などにあたっては「経営者保証に関するガイドライン」に基づいた適切な対応に努めています。

1. 新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合

項目	2024年度中間実績	(参考) 2023年度中間実績
①新規に無保証で融資した件数	8,803件	8,272件
②経営者保証の代替的な融資手法を活用した件数	9件	43件
③新規融資件数	12,861件	13,339件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合 $((①+②) / ③)$	68.5%	62.3%

<参考>

項目	2024年度中間実績	(参考) 2023年度中間実績
保証契約を解除した件数	922件	1,845件

2. 事業承継時における保証受入の状況^(※)

項目	2023年度	2022年度
代表者の交代時において、旧経営者との保証契約を解除せず、かつ、新経営者との保証契約を締結した件数の割合	2.7%	10.1%
代表者の交代時において、旧経営者との保証契約は解除しなかったが、新経営者との保証契約は締結しなかった件数の割合	43.8%	49.6%
代表者の交代時において、旧経営者との保証契約を解除する一方、新経営者との保証契約を締結した件数の割合	32.0%	36.0%
代表者の交代時において、旧経営者との保証契約を解除し、かつ、新経営者との保証契約を締結しなかった件数の割合	21.5%	4.3%

※ 開示基準の変更により、2024年度以降は年度実績のみ開示

■地域密着型金融の推進に関する主要計数

■ライフサイクルに応じた支援強化

主要計数	2024年度中間実績	(参考) 2023年度実績
①経営改善支援取り組み率=経営改善支援取り組み先 ^(※1) 数/期初債務者数(正常先除く)	7.6%	7.3%
経営改善支援取り組み先数(正常先除く)	820先	800先
期初債務者数(正常先、アパートローンのみ先除く)	10,831先	10,947先
②再生計画策定率=再生計画策定先 ^(※2) 数/経営改善支援取り組み先数(正常先除く)	86.7%	88.9%
再生計画策定先数(正常先除く)	711先	711先
経営改善支援取り組み先数(正常先除く)	820先	800先
③ランクアップ率=ランクアップ先 ^(※3) 数/経営改善支援取り組み先数(正常先除く)	2.7%	3.3%
ランクアップ先数(正常先除く)	22先	26先
経営改善支援取り組み先数(正常先除く)	820先	800先
④創業・新事業支援融資実績 〔「創業に関する融資」の期中実行件数・実行額〕	63件/ 664百万円	123件/ 3,167百万円

【計数の定義】

※1 経営改善支援取り組み先^(※)

営業店による経営改善支援先 (a) + 本部による事業再生集中対応先 (b) + 中小企業支援協議会の再生計画策定先 (メイン取引行として対応した先のみ)

※2 再生計画策定先^(※)

(a) のうち経営改善計画策定先 + (b) のうち再生計画策定先 + 中小企業支援協議会の再生計画策定先 (メイン取引行として対応した先のみ)

※3 ランクアップ先

経営改善支援取り組み先のうち、2024年9月末の債務者区分が2024年3月末と比較し上昇した先

(*) 重複は除く



SHIZUOKA
FINANCIAL GROUP

しずおかフィナンシャルグループ

<https://www.shizuoka-fg.co.jp/>

『しずおかフィナンシャルグループの現況 2025』 ～中間期データ編

『しずおかフィナンシャルグループの現況 2025』～中間期データ編は、銀行法第21条および第52条の29にもとづいて作成したディスクロージャー資料(業務および財産の状況に関する説明書類)です

2025年1月発行

発行:株式会社しずおかフィナンシャルグループ 経営企画部

〒420-0031 静岡市葵区呉服町1丁目10番地

TEL.054(261)3111